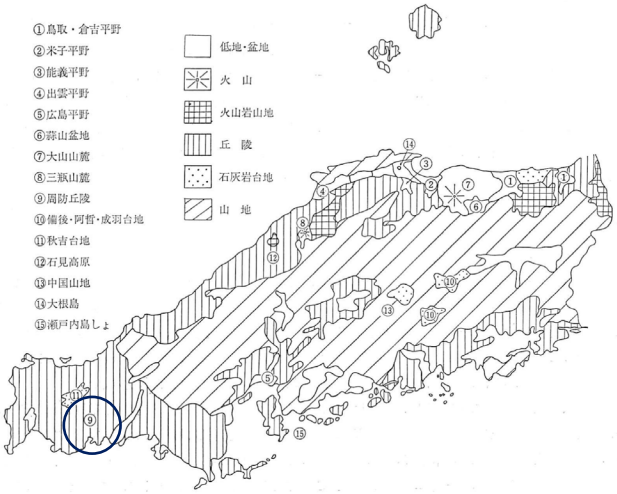
9.周防丘陵

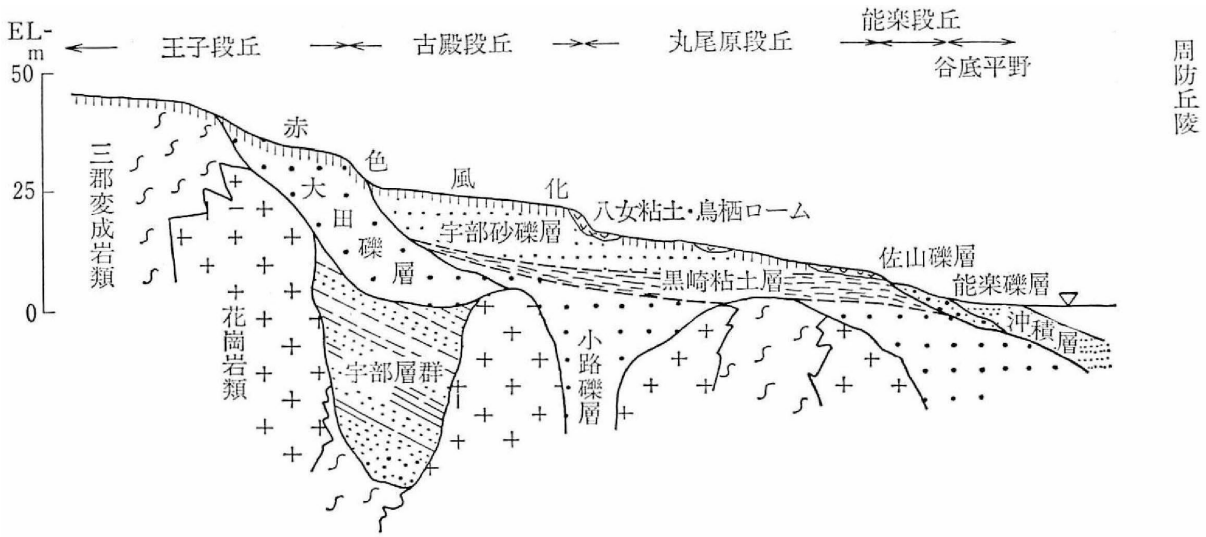


地形・地質

周防丘陵は開析が著しいですが，海岸付近で瀬戸内面に相当する平坦面がみられます。また洪積段丘も発達し，３段に区分され，ほかに沖積平野に埋没する能楽段丘が分布しています。これらはそれぞれ砂礫層をもっています。

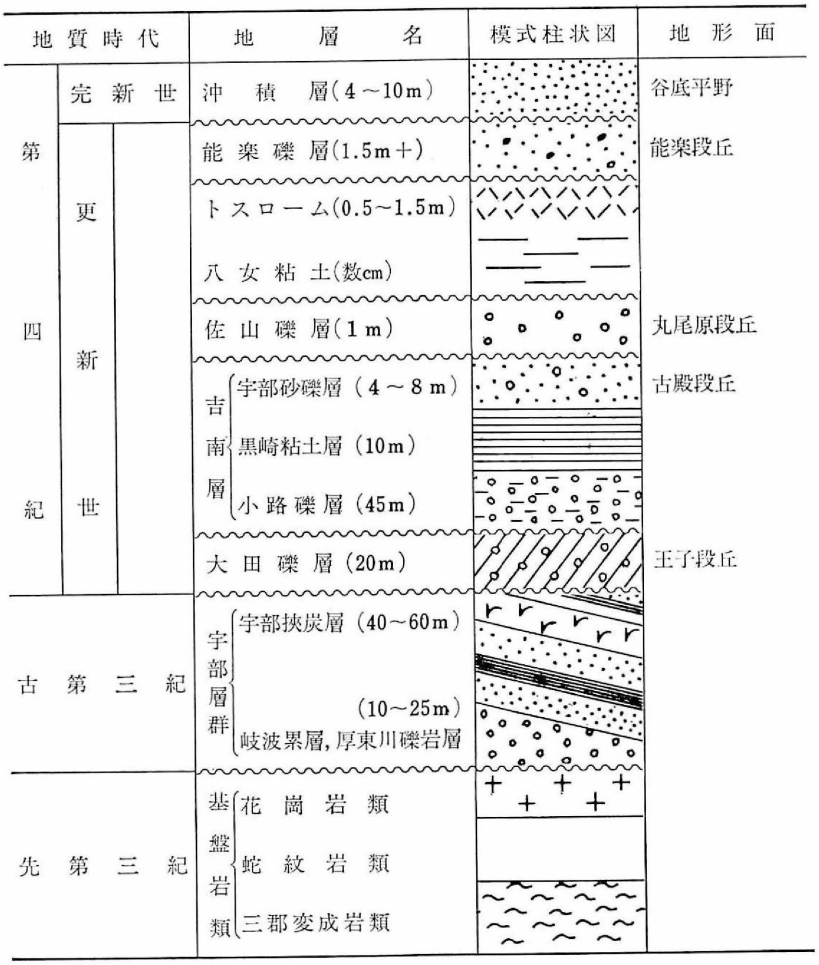
地下水

周防丘陵の帯水層は更新世の吉南層・大田礫層と古第三紀の宇部層群で，吉南層には一部に自噴帯があります。



周防丘陵丸尾付近の模式地質断面図

周防丘陵周辺の層序表



出典　日本の地下水（農業用地下水研究グループ,1986）（一部加筆）

「日本の地下水」では全国の地下水盆の概要が紹介されています。各地下水盆の概要を紹介している頁と関連する論文等を、下記の Web ページで閲覧できます。

https://jagh.jp/activities/groundwater_database/（日本地下水学会）